

Title	ドイツ啓蒙主義研究(16) 目次
Author(s)	
Citation	言語文化共同研究プロジェクト. 2018
Issue Date	2019-05-31
Text Version	publisher
URL	http://hdl.handle.net/11094/72766
DOI	
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/repo/ouka/all/>

ドイツ啓蒙主義研究 16

目 次

道徳週誌『画家談論』における想像と模倣 — スイス派初期の作用詩学について —	……………(福田 覚) ……	1
1 『画家談論』(1721-23)の発行		
2 『画家談論』が語る「想像」		
3 『スペクテイター』のアディソンが語る「想像」		
4 プライティンガー『批判的詩論』(1740)に見られる変化		
5 結論に代えて		
ユング＝シュティリングの敬虔主義批判 —エルバーフェルト体験と『ヘンリヒ・シュティリングの家庭生活』—	……………(長谷川 健一) ……	21
はじめに		
1 敬虔主義とエルバーフェルト		
2 ユングと敬虔主義		
3 『家庭生活』における敬虔主義批判		
4 神の先慮とユングの創作活動		
おわりに		
アルプスを見る詩人—ヘルダリーンとエーベル—	……………(廣川 智貴) ……	35
はじめに		
1 地質学の誕生と自然観の変化		
2 ヘルダリーンとエーベル		
3 エーベルの仕事—パノラマの技法		
4 詩「ツィンマーに」とパノラマ		
むすび		
18世紀ドイツの旅行記・地理誌とその受容について —日本の盲人についての情報とその流布を例に—	……………(吉田 耕太郎) ……	47
はじめに		
1 時代状況 1 旅行記と地理誌の区別		
2 時代状況 2 旅行記と地理誌の出版状況		
3 日本の盲人についての記述、ケンペルを例に		
4 ケンペルは何を参照したのか		
5 情報の流布とその変化 I		
6 情報の流布とその変化 II		